I·O DATA

DVR-UE シリーズ

# DVD±R/RW/RAM セットアップガイド

151914-01

**本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。**

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、
添付の「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROM内にあるオンラインマニュアルをご覧ください。

**オンラインマニュアルのインストール／起動方法**

①添付CD-ROMをドライブに挿入します。

**パソコンにインストールしてから起動する場合**

②［インストールをする］➡［オンラインマニュアル］をクリックしてパソコンにインストールします。
③以下の順に起動します。［スタート］➡［プログラム（すべてのプログラム）］➡［I-O DATA］➡［DVD Pro ツールズコレクション for ××××××］➡［オンラインマニュアル］

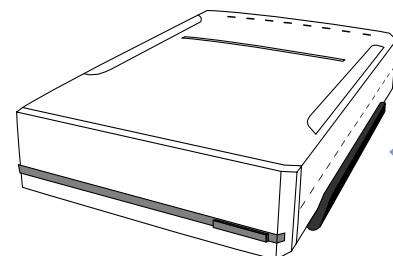
※オンラインマニュアル以外でも弊社ホームページ（http://www.iodata.jp/support/）にてQ&Aを用意しております。本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。　※××××××は製品名が表示されます。

**CD-ROMから直接起動する場合**

②［オンラインマニュアルを読む］➡［DVR-UEシリーズ］の順にボタンをクリックします。

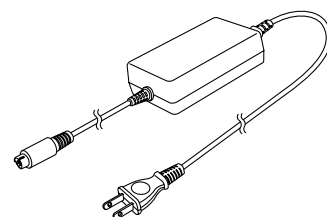
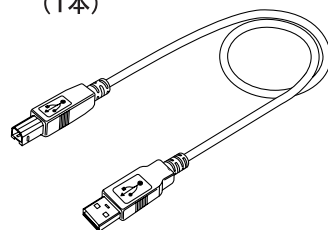
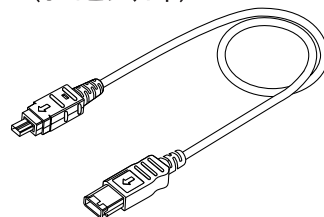
※図は実際とは多少異なる場合があります。

## 1 内容物を確認しよう

☐ ドライブ（1台）

### ■ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

ここにシリアル番号をメモしてください。

シリアル番号は本製品に貼られているシールに「AAA0000000aa」のように印字してあります。
※Aは英字、0は数字、aaは英数字となります。

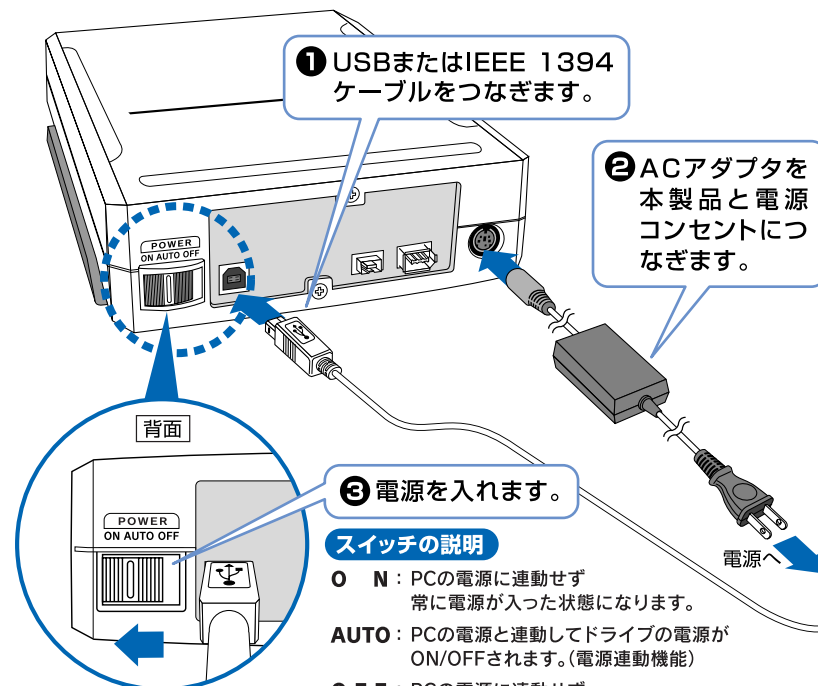
●シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。**http://www.iodata.jp/regist/**
弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。
**http://www.iodata.jp/lib/**

☐ ACアダプタ（1個）　☐ USBケーブル（1本）　☐ IEEE1394ケーブル（6-4ピン、1本）

☐ DVD Pro ツールズコレクション（CD-ROM：1枚）
☐ Uleadソフトウェア CD（1枚）
☑ DVD±R/RW/RAMセットアップガイド（本書）
☐ はじめにお読みください（1枚）
☐ ハードウェア保証書（1枚）
☐ Ulead製品「ユーザー登録カード」（1枚）

## 2 つなぐ

●ドライブをパソコンに接続します。
※Windows XP/2000でセットアップを行う場合には、管理者権限でログオンしてください。

**スイッチの説明**

O　N：PCの電源に連動せず常に電源が入った状態になります。
AUTO：PCの電源と連動してドライブの電源がON/OFFされます。（電源連動機能）
O F F：PCの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。

本製品はOSに標準で搭載されているドライバを使用するため、ドライバをインストールする必要はありません。

### こんな時には…

**「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない**

[キャンセル]ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。
パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

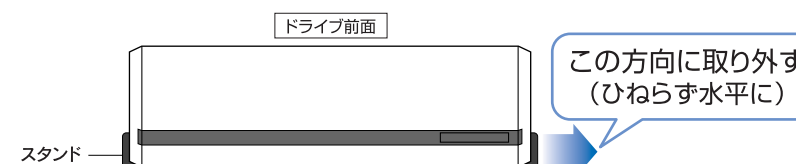
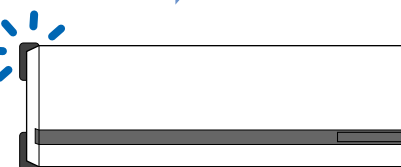
**注意**

●AUTOにすると電源連動機能により、起動済みのパソコンに接続すると電源ランプが点灯します。
●本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。
●本製品を持ち上げるときは、スタンド部分をつかまないでください。
スタンドが外れ、本製品が落下する危険があります。

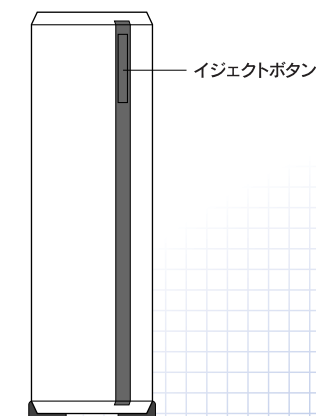
### 【電源連動機能】とは?

パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブの電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、ドライブの電源がAUTOの状態の時のみ有効です。
この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、ドライブの電源も切れます。また、次回パソコンの電源を入れると同時に、ドライブの電源も入るので手間が省けます。
※複数台のIEEE 1394機器をデイジーチェーン接続でお使いの場合など、環境によっては本製品の電源連動機能が働かない場合があります。

### 【縦置きにする場合】

❶イジェクトボタン側の専用スタンドを矢印の方向にまっすぐ取り外します。
斜めに取り外した場合、スタンドの凸部分が取れてしまうことがあります。

❷図の位置に❶で取り外したスタンドを取り付けます。イジェクトボタンが上にくるように取り付けてください。

❸縦置きにします。

**注意**

●スタンドは必ず取り付けてください。
取り外した状態でメディアの出し入れを行うと、破損の原因になります。
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けないでください。
本製品やメディアを破損する可能性があります。

裏へ続く ➡

# 3 確認する ●本製品が正常に使えるかを確認します。

[マイコンピュータ]を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。
アイコンが追加されていれば、ドライブを使うことができます。

Windows XPの場合 ▶ 

Windows XP以外の場合 ▶ 

**注意 Windows 2000/Meでお使いの場合**

DVD-RAMドライバーのインストール後は、リムーバブルアイコンが追加されます。DVD-RAMを使用するときは、このアイコンを使います。

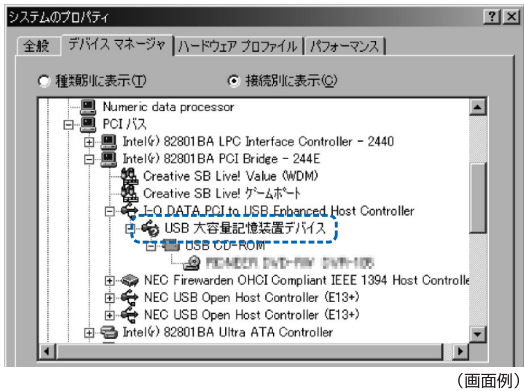
リムーバブルディスク(E:)

## ? こんな時には…

### アイコンが追加されていない

- ●[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
- ●本製品の接続をご確認ください。
- ●接続するポートを変えてみてください。
  (ハブに接続している場合は、パソコンのポートに接続してみてください。)

### USB接続時にデバイスマネージャで本製品に「?」が付く

Windows Meでお使いの場合は、本製品をつないだ状態でデバイスマネージャを確認すると、本製品(USB 大容量記憶装置デバイス)に「?」マークが付いている場合がありますが、これは本製品の仕様によるものであり、問題無くお使いいただけます。

(画面例)

# 4 DVD Pro ツールズコレクションCD-ROMを使う

「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMには以下のソフトウェアが収録されています。
用途に応じてインストールしてください。

※Windows XP/2000で収録されているソフトウェアをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

| 社 名 | ソフトウェア名 | 用 途 |
|---|---|---|
| B.H.A | B's Recorder GOLD7 BASIC | データライティングソフト。<br>データを収めたCD/DVDや音楽CDを作成する際に使用してください。 |
| B.H.A | B's CLiP | パケットライトソフト。<br>DVD+RW/-RWやCD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。 |
| B.H.A | DVD-RAM ドライバー | DVD-RAMにデータを書き込む際にインストールしてください。<br>Windows 2000で本製品をIEEE1394で接続している場合には、DVD-RAMドライバーをインストール後、次ページ「DVD-RAMドライバーの追加インストール(Windows 2000の場合)」の操作を行ってください。 |
| Adobe | Adobe フォトショップ アルバム ミニ Photoshop Album 2.0 Mini | 画像管理ソフト。<br>デジカメで撮った画像などを整理し、後で簡単に見付け出すことができます。 |
| I-O DATA | 見張っトレイ | トレイコントロールユーティリティ。<br>パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。 |
| Adobe | AcrobatReader | PDF文書ファイル閲覧ソフト。<br>各ソフトウェアに付属しているPDF形式の文書ファイルをを読む際に使用します。 |
| I-O DATA | オンライン マニュアル | 「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困った時には」などについて説明しています。 |

※DirectX 9がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD BASIC Ver.7のインストール時に DirectX 9が自動的にインストールされます。

## ●インストール方法

1. Windows XP/2000でお使いの場合は、管理者権限でログオンします。
2. 「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMを本製品にセットします。
   自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu]([Menu.exe])を起動してください。
3. [インストールをする]ボタンをクリックし、使用したいソフトウェアのボタンをクリックします。
4. 画面の指示にしたがって、インストールします。
   インストール中にそれぞれ下記のシリアル番号/CD-Keyが自動的に入力されます。

**シリアル番号/CD-Key**

●GOLD BASIC：　　　　●B's CLiP：

5. メニュー画面を終了するには[EXIT]ボタンをクリックします。

## B's Recorder GOLD BASIC Ver.7、B's CLiP5を使用する際のご注意

使用方法の詳細についてはオンラインマニュアルをご覧ください。各ソフトウェアをインストール後、[スタート]メニューの[B.H.A]内に登録されます。

- ●省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- ●マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される"使用領域"では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- ●2層DVD+Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- ●2層DVD+RメディアにB's CLiPで書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- ●一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
  また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/CD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
- ●いったん、「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B'sCLiP」と本製品を使用してください。(一度、B's CLiPで使用したDVD+RW/-RW/CD-RWメディアをB's Recorder GOLDで書き込む場合は、標準消去で完全に消去してください。)
- ●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- ●エラー回避機能のチェックを外さないでください。(ドライブによって機能の名称が異なります。)**《B's Recorder GOLDの場合》**「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、"転送速度エラー回避機能"をONにしてください。
  ※エラー回避機能が常時ONになっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。
- ●**他のCD/DVDドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意：** B's Recorder GOLDが対応していないCD/DVDドライブ※の場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
  ※㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。
- ●音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
- ●HDDバックアップ機能について
  バックアップしたメディアを使用してHDDを元に戻すときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なDVD/CDドライブが必要です。

# 5 Uleadソフトウェアを使う

UleadソフトウェアCDには以下のソフトウェアが収録されています。用途に応じてインストールしてください。

※Windows XP/2000で収録されているソフトウェアをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

| ソフトウェア名 | 用 途 |
|---|---|
| VideoStudio 7 SE | ビデオ編集ソフト。<br>既存の映像ファイルやDVカメラの映像にテキストを追加したり、複数の映像をつなぎ合わせたりすることができます。 |
| DVDムービーライター 3 DVD MovieWriter 3 SE (With VR) for I-O DATA | DVDオーサリングソフト。<br>既存の映像ファイルやDVカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。<br>DVDプレーヤーソフト「Ulead DVD Player」も同時にインストールされます。 |
| PhotoImpact 8 SE | 静止画編集ソフト。<br>デジカメで撮った写真などの静止画を編集することができます。 |
| Ulead COOL 3D SE VERSION 3.0 | 3Dテキストアニメーション作成ソフト。 |

## ●インストール方法

1. Windows XP/2000でお使いの場合は、管理者権限でログオンします。
2. UleadソフトウェアCDを本製品にセットします。
   自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[autorun]([autorun.exe])を起動してください。
3. 使用したいソフトウェアのボタンをクリックします。
4. 画面の指示にしたがって、インストールします。
5. メニュー画面を終了するには[EXIT]ボタンをクリックします。

ここでは、各ソフトの使用方法については記述しておりません。使用方法については、オンラインマニュアルをご覧ください。
(オンラインマニュアルはPDF形式になっています。)

**●VideoStudio 7 SEのオンラインマニュアル**
[スタート]メニューの[Ulead VideoStudio 7]に登録されます。

**●DVD MovieWriter 3 SE for I-O DATAのオンラインマニュアル**
[スタート]メニューの[Ulead DVD MovieWriter 3 SE]に登録されます。

**Ulead DVD Playerを使用する際のご注意**

●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で"2"に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。

### ●DVD-RAMドライバーの追加インストール(Windows 2000の場合)

Windows 2000の場合は、DVD-RAMドライバーをインストール後、引き続き以下の操作を行ってください。

1. [マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]を開きます。
2. [ハードウェア]タブをクリックし[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。
3. [DVD/CD-ROMドライブ]の下の[I-O DATA CD-RW v1 IEEE 1394 SBP2 Device]をダブルクリックします。

   デバイス マネージャ / 操作(A) 表示(V) / TEST-XEYH2ZASJO / 1394 バス ホスト コントローラ / DVD/CD-ROM ドライブ / NEC DVD RW ND-1300A / I-O DATA CD-RW v1 IEEE 1394 SBP2 Device / IDE ATA/ATAPI コントローラ / ダブルクリック

4. [ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックします。
5. [次へ]ボタンをクリックします。
6. [このデバイスの既知の…]を選択し[次へ]ボタンをクリックします。
7. [DVD-RAM デバイス]と表示されているドライバを選択し[次へ]ボタンをクリックします。

   | 説明 | プロバイダ | 製造元 | 場所 |
   |---|---|---|---|
   | CD-ROM ドライブ | Microsoft | (標準 CD-ROM ドライブ) | c:¥winnt¥inf¥cdrom.inf |
   | DVD-RAM デバイス | Panasonic | (DVD-RAM デバイス) | c:¥winnt¥inf¥oem6.inf |

   選択

8. [完了]ボタンをクリックします。

インストール後、デバイスマネージャにある[記憶域ボリューム]の下に[汎用ボリューム]が追加されていることを確認してください。([DVD/CD-ROMドライブ]の下には、[I-O DATA CD-RW v1 IEEE1394 SBP2 Device]と表示されます。)